

# 上棟式

上棟式(じょうとうしき)とは建物の守護神を祀って、棟上まで工事が終了した事に感謝し、無事建物が完成することを祈願する儀式です。棟上式(むねあげしき)とも言います。



クレーンにて建て方



建て方完了



棟木に幣束(へいそく)を飾る



建物の四方に塩・酒・米をまいてお清め

通常、柱・棟・梁などの基本構造が完成して、棟木に幣束(へいそく)を上げる時に行われます。式の方法に決まった規定は特になく、地域による差異もあります。

一般的には、棟梁(大工)が中心になり大工の作成した番付表(組み立て手順書の様な物)を見て鳶職が軸組みの組み立てを行い、一番高い棟木を設置する一連の作業(建前、棟上)の後に、儀式(上棟式、棟上式)を行います。

## 上棟式の準備

(施主が準備するもの)

ここでは、神主さんと呼ばない略式的な上棟式の準備をご紹介します。

地域によっては内容が異なる場合もありますので、詳しくは施工会社等にご確認下さい。

塩・酒・米	上棟の儀を行うときに、建物の四方にまいて清めます。
神饌物	水、米、塩、お神酒、鮮魚(赤身)、海の幸(昆布・するめ) 山の幸(野菜)、果物(季節の物)、鏡餅・撒餅・隅餅、撒銭等【地域により異なります】
ご祝儀	棟梁、大工さん等にお渡しします。 【金額はそれぞれ異なります】
その他	<ul style="list-style-type: none"> <li>・儀式を行う際の一式セット(吹流し、他)</li> <li>・休憩時のお茶、お菓子</li> <li>・昼食の準備×人数分</li> <li>・宴会(直会)の食事と飲み物</li> <li>・もちまきをする際の餅やおひねり等</li> </ul>

## 上棟式の費用

下記に紹介した費用はあくまでも一般的な金額です。ご祝儀の金額等は地域によって異なりますので、ご自分の予算にあった方法を選んで下さい。

ご祝儀	<ul style="list-style-type: none"><li>・棟梁 (1万円～2万円程度)</li><li>・大工さん (5千円程度)</li></ul>
昼食代	<ul style="list-style-type: none"><li>・ (1千円～3千円程度のお弁当) ×人数分</li></ul>
宴会代	<ul style="list-style-type: none"><li>・宴会【直会】料理 (5千円) ×人数分</li></ul>
お茶・ジュース	<ul style="list-style-type: none"><li>・宴会【ビール、おつまみ等】 (1万円程度)</li></ul>
お菓子	<ul style="list-style-type: none"><li>・午前10時と午後3時のお茶 (数千円程度) ×人数分</li></ul>
ご近所への挨拶品	<ul style="list-style-type: none"><li>・ (2千円～3千円程度の品) ×件数分</li></ul>
引き出物	<ul style="list-style-type: none"><li>・折り詰め等 (1千円～5千円程度) ×人数分</li></ul>
神饌物	<ul style="list-style-type: none"><li>・施主が用意する神饌物【塩・お神酒・米等】 (数千円)</li></ul>
上棟式	<ul style="list-style-type: none"><li>・吹流し (3千円～6千円)</li><li>・儀式を行う際の一式セット (3千円～8千円)</li></ul>
その他	<ul style="list-style-type: none"><li>・神饌物で用意する品【するめ・昆布】 (1千円程度)</li><li>・撒餅【餅・5円玉・お菓子】 (4千円～5千円程度)</li><li>・正式な式【神主さんを招く場合】 神主さんへのお礼→ (1万円～3万円程度)</li></ul>

●地域によっては上記の項目以外にも費用が発生する場合があります。

●上記の全てを行う必要はありませんが、ご祝儀・昼食代・休憩時間のお茶、お菓子代・上棟式(吹流し、一式セット)・神饌物等は必ず準備しておいた方が良いでしょう。



上棟式の様子